

算数科 小学校 6年

単元名 「計算の見積もり」
啓林館「わくわく算数6上」(旧版)

単元の流れ (全4時間)

【第1時】

主な学習内容

- ・積を概数で見積もるとき、どの位までの概数にしたらよいか話し合い、積を概数で見積もる。

「活用」の力育成のために

身近な学校生活における題材を通し、問題文を正しく読み取り、題意を理解する。(ポイント①②)

単元の詳細はこちら

CLICK

【第2時】

主な学習内容

- ・商を概数で見積もるとき、どの位までの概数にしたらよいか話し合い、商を概数で見積もる。

「活用」の力育成のために

身近な学校生活における題材を通し、概算をすることのよさに気付く、生活に生かそうとする。(ポイント①③)



【第3時】

主な学習内容

- ・ゲームを通して、積を概数で見積もり、考えや解決方法を説明する。(本時)

「活用」の力育成のために

自分の考えや解決方法を根拠を示して説明する。(ポイント②④)

【第4時】

- ・評価問題をする。

評価問題

CLICK

単元目標

- 見積もりのよさが分かり、これを適切に利用して問題を解決しようとする。
(関心・意欲・態度)
- 積や商を概数で見積もる時、目的に応じてどの位までの概数にしたらよいかを考えることができる。(数学的な考え方)
- 目的に応じて、積や商の見積もりができる。
(表現・処理)
- 積や商の概数を見積もる方法を理解している。
(知識・理解)

単元構成の意図

四捨五入する位の決定や見積もりの計算の手順など、基礎的な事項を確実に身に付けさせるとともに、身近な題材を意図的に取り上げ、日常生活に見積もりを生かせるようにしている。

また、自分の考え方を適切に表現する活動にも重点を置いて単元を構成している。

「活用」の力を育てるポイント

- ①問題の場面や設定を的確に読み取る力を付ける。
- ②示された情報を整理し、分析できるよう自力解決の時間を確保する。
- ③問題の場面や設定を理解して確実に作業できる力を伸ばす。
- ④自分の考えや解決方法などの根拠を示して説明する力を付ける。

HOME

本時の流れへ